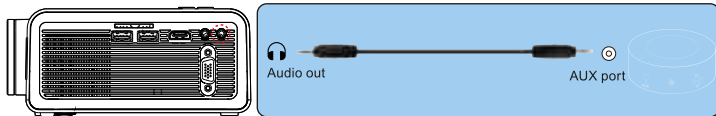
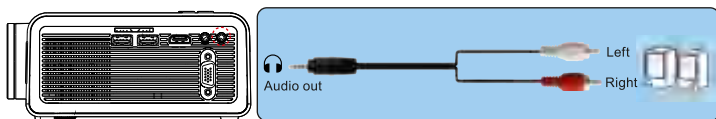


Conectando al altavoz

1. Si su altavoz tiene un puerto AUX, utilice su cable de audio de 3.5 mm y conéctelo al puerto de salida de audio del proyector y al puerto AUX de su altavoz.



2. Si su altavoz no tiene puerto AUX, compre un cable 2RCA y luego utilícelo para conectarlo con el puerto de salida de audio del proyector y los puertos izquierdo y derecho de su altavoz.



(Nota: debido a problemas de Copyright, el proyector no es compatible con Dolby Sound. Para el reproductor de BD, desactive la función Dolby Sound).

Si la pantalla del proyector está disponible pero sin audio:

1. Debido a problemas de derechos de autor, el proyector no es compatible con Dolby Sound. Para el reproductor de BD, desactive la función Dolby Sound.

2. Vaya al menú Sonido-Fuente de sonido para seleccionar la fuente de sonido que necesita:

A: **Normal:** Los altavoces externos y los altavoces integrados del proyector emiten sonido al mismo tiempo.

B: **Altavoz:** Solo los altavoces integrados del proyector emitirán sonido.

C: **Línea:** Solo los altavoces externos emiten sonido, el proyector no emitirá ningún sonido.

Garantía

¡Muchas gracias por su compra y soporte!

El periodo de garantía es de 3 años a partir de la fecha de compra. Cualquier pregunta, no dude en ponerse en contacto con YABER a través de support01@yaberauto.com.

Solución de problemas

1. ¿Por qué la pantalla de proyección no muestra señal?

- * Asegúrese de que todos los cables estén conectados correcta y firmemente
- * Asegúrese de seleccionar la fuente de entrada correcta. Por ejemplo, si inserta una unidad USB, seleccione USB en la interfaz Fuente de entrada.
- * Este proyector admite discos USB 2.0. Si se conecta un puerto USB 3.0, solo mostrará el mensaje Sin señal.

2. ¿Cómo puedo hacer si el control remoto no responde?

- * Asegúrese de que las baterías estén instaladas correctamente y que la energía sea suficiente.
- * Asegúrese de que no haya nada entre el control remoto y el infrarrojo.

3. ¿Cómo hago si hay pequeños puntos negros en la pantalla?

- * Esto puede ser causado durante la instalación o el envío, comuníquese con YABER para obtener un video sobre cómo limpiarlo.

4.No hay sonido

- * Con respecto a la salida de audio, que no puede admitir sonido Dolby, cierre la función Dolby Sound.

Si todavía no es bueno, puede consultar algunos puntos a continuación.

1) Compruebe si está en modo silencioso.

2) Al reproducir el video de la unidad flash USB, si no hay sonido, verifique el formato del video. El proyector solo puede reproducir el formato de video MP4 en una unidad flash USB. Si desea reproducir video AVI, MKV, WMV, conecte la computadora al proyector para reproducirlo.

 support@yabertech.com

 @Yaber.official

目 录

前言	128
使用注意事項	128
付属品	129
仕様書	130
リモコン各部の説明	130
プロジェクター本体の説明	131
底面図	132
プロジェクターの設置	133
1. 投影方式	133
2. 投影距離と投影サイズ	133
3. 天井取り付け	134
プロジェクターを起動方法	135
投写イメージの調整	135
1. 台形補正	135
2. ピント合わせ	136
3. プロジェクターの高さの調整	136
プロジェクターOSDメニューの説明	137
スクリーンミラーリング方法	138
ワイヤレスでスクリーンミラーリング	138
1. iOSの場合	138
方法1：自宅のネットワークに接続モード	138
方法2：データギガでストリーミング	140
2. Androidの場合	142
方法1：自宅のネットワークに接続モード	142
方法2：プロジェクターとスクリーンミラーリング	143
USBケーブルでスクリーンミラーリング	145
メニューの説明	146
写真メニュー	146
音声メニュー	147
時間メニュー	147
設定メニュー	148
プロジェクターとの接続	149
1. パソコンとの接続	149
2. パソコンと接続の投影画面についてですが	149
3. ビデオ機器の接続	150
故障かな?と思ったら	152
保証とアフターサービス	153

前言

平素より格別のご愛顧を賜わり厚くお礼申し上げます。

この度は、弊社のプロジェクターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

弊社のプロジェクターはご満足いただけましたでしょうか？

全て検査済みですが、万が一故障や問題等が起きた場合は弊社にて即時対応させていただきます。

レビューの書き込みやアマゾンへ連絡をされた場合、速やかな対応が出来かねてしまいますのでまずはSupport@yabertech.comまでご連絡下さいませ。速やかに誠心誠意対応させていただきます。

接続無信号・音が出ない・ピントが合わないなどの問題は設定の仕方です。解決できますので、お困りの際はご連絡下さいませ。

また、お買い上げいただいた商品について何かご不満な点やご使用方法についてわからないことがございましたらご遠慮なくお申し付けください。必ずご満足まで対応させていただきますのでぜひ改善チャンスをくださるようお願いいたします。

お客様に満足して頂ける製品開発に精励してまいりたいと存じますので今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

使用注意事項:

- 1.WiFiとBluetoothの接続するについてですが、使用ガイドを参照してください。著作権保護の協議のためNetflix、AmazonPrimeVideo、Huluはサポートしておりませんが、Amazon firetvstickで再生できます。
- 2.投影する前に、まずはプロジェクターの台形を矩形まで補正して、そして投影画面が綺麗までピントを合わせしてください。それでもぼやけておる場合は、投影距離を調整してみてください。
- 3.本プロジェクターは家庭向けので、教育、会議などの商用をお勧めしません。投影環境が暗いほど画質が綺麗ですので、暗い環境で使用お勧めです。
- 4.弊社のプロジェクターはLEDプロジェクターので明るさの計算標準はエプソンなどのDLPプロジェクターとは異なりますのでご理解いただければ幸いです。

安全にお使いいただくためのご注意（必ず守りください）



警告

- お子様が本製品や付属品を口に入れないようにご注意ください。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
- 本製品は水分湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具の傍などの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
- 本製品のケーブルを抜き差し時は、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
- 本製品のお手に入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

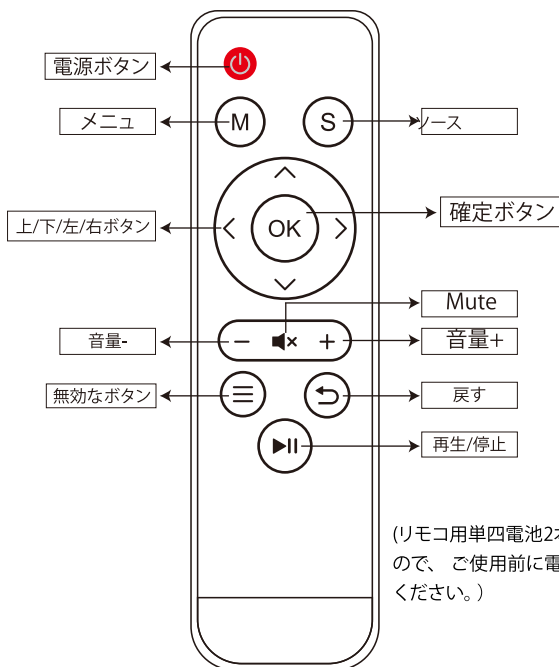
付属品

プロジェクター本体 *1	リモコン*1(単四電池2本 別売り)	電源コード *1
HDMIケーブル*1	3 in 1 AVケーブル*1	レンズカーバー *1
レンズ拭き*1	取扱説明書（本書*1）	

仕様書

解像度	1280*720p	お勧め投影距離	1.5~2m
ディスプレイ技術	LCD	最短投影距離	1.5m
光源技術	LED	Keystone Correction	±15°Manual
ディスプレイ色Colors	16.7M Full Color	入力電圧	AC 100-240V
アスペクト比	4:3/16:9/auto	投影モード	フロント/天井吊り/リア /ロック搭載リア
正味重量	1kg	ピント合わせ	手動
写真ファイル	bmp./jpg/png	オーディオファイル	AAC/MP2/MP3/PCM/ FLAC/WMA
ビデオファイル	AV/MP4/MKV/FLV/MOV/RMVB/MPEG1/MPEG2/XVID/JPEG		
入力ポート	Video*1/VGA*1/USB*2/HDMI*2/Audio Out*1		

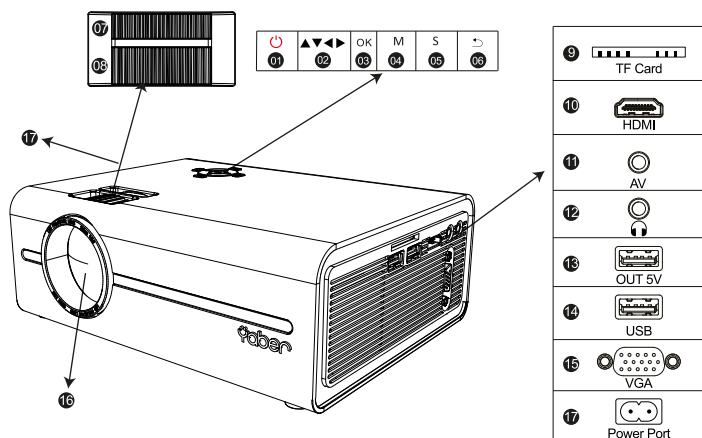
リモコン各部の説明



ご注意：

- 1). バッテリーは同梱されていません。2 AAA/バッテリーが必要です (別途購入)
- 2). リモコンを使用しながら、IR信号受信部に向けます。
- 3). 液もれの原因にもなりますので長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。

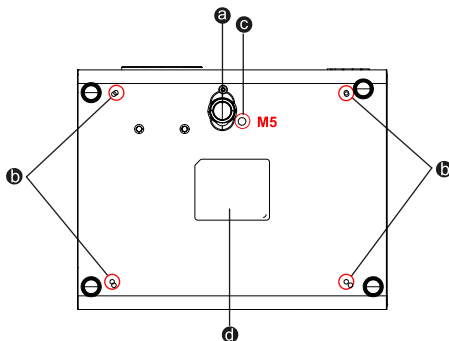
プロジェクター本体の説明



項目	名称	説明
1	電源	電電源をON/OFFします
2	矢印キー	上/下/左/右
3	OKボタン	選択を確定します
4	メニューボタン	設置メニューを選択します
5	ソースボタン	信号源を選択します
6	戻るボタン	前の画面に戻ります
7	フォーカス調整	レンズ伸縮で投写画面のピントを合わせます
8	キーストーンリング	台形斜めを調整します。
9	TF カード	TF カードポート
10	HDMIポート	HDMI 機器からのHDMI ケーブルを接続します

11	AVポート	AV信号を入力端子です。ビデオ入力端子
12	イヤホンポート	イヤホンや、外部スピーカの入力端子です
13	OUT 5V	スマホに充電用
14	USB入力ボタン	USBからの信号入力端子です
15	VGA入力端子	パソコンまたはコンポーネント機器からの信号入力端子です。
16	投影レンズ	投影レンズ
17	電源ポート	電源コードを接続します

底面図

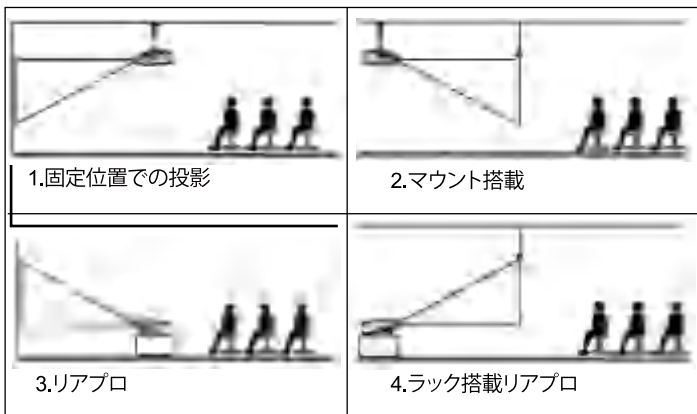


a	フロントフット	井から吊り下げて使うとき、オプションの天吊り金具を取り付けます。
b	天吊り固定部1 (4箇所)	机上に設置したとき、フットを伸縮させて映像の高さを調整します。
c	三脚用ネジ	三脚を取り付け用 (M5*10mm)

プロジェクターの設置

1. 投影方式

V5プロジェクターは、天吊り金具で天井に吊ることができ、安定した机の上に置いても投影できます。ご使用環境によって下記の4つの投影方式があります。



必要に応じて、プロジェクターは安定した面に設置したり、本製品のマウントを使用して天井から吊るしたりすることができます。また、外部ディスプレイと接続したり、背面投影（リアプロ）を楽しむことが可能です。

2. 投影距離と投影サイズ

無料100インチスクリーンをご希望の場合は、[Support @ yabertech.com](mailto:Support@yabertech.com) まで連絡して、入手方法をお問い合わせしてください。

投影画面のサイズはレンズからスクリーンまでの距離によって決めます。下記の投影サイズと投影距離の関係をご参考ください。(16:9の場合)

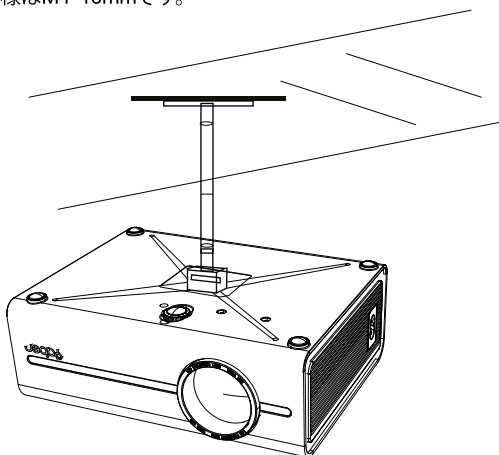
投影距離	投影サイズ (16:9)	投影距離	投影サイズ (16:9)
1.3	40"	2.5	86"
1.8	60"	2.7	90"
2	70"	3	103"
2.3	78"	3.6	126"

3.天井吊り

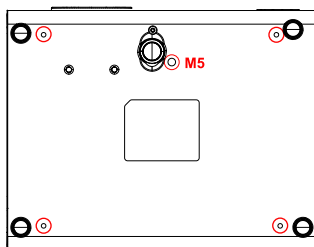
プロジェクターの天井への取り付けは下記の説明図をご参考ください。

- ①プロジェクターエアコンやヒーターの熱源の近くに設置しないでください。
- ②プロジェクターの取り付けの際は、ネジの品質、本体へのネジ込み深さに注意してください。

V5プロジェクター用の天吊りは市場汎用のはほとんど使えます。天吊りの固定用のネジの仕様はM4*10mmです。



- ③プロジェクターを裏返し、金具の取り付け場所が赤丸部の4点にあります。金具を取り付け前に、穴のカバーを取外してください。



プロジェクターを起動方法

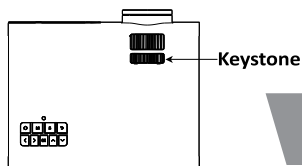
1. リモコンのMenu (メニュー) ボタンを押して OSDメニューを開きます。
2. カーソル"/" ボタンを押して、「映像」--「音声モード」--「設定」--「時間」の順 に設置を進めできます。
3. 主メニューに選択した後、カーソル“▲/▼” ボタンを押して、ご希望調整アイテムを選択できます。
4. すべてのアイテムのパラメータを調整した後リモコンのMenu (メニュー) ボタンを押して戻すことができます。
5. キーストーンリングで台形斜めを調整してください。
6. プロジェクターのレンズを回して、ピントを調整してください。
(ピントをよく合わせない場合は、プロジェクターの投影距離も合わせて調整してください。)
7. 設備と接続している場合は、必ず対応の信号源を選択してください。選択しないと無信号になります。

投写イメージの調整

初めてプロジェクタを使用する時は、ぼやけな画像が表示されます。ご使用前には、以下の手順に従って台形を調整、ピントを合わせしてください。

1. 画像の台形歪みの補正

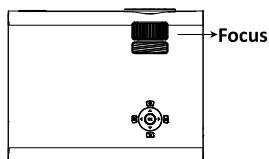
A: キーストーンリングを回してプロジェクターの台形斜めを調整してください。



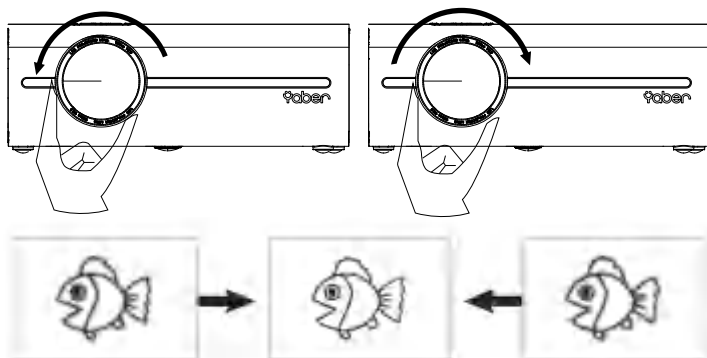
ご注意: 台形斜めをよく調整できない場合は、プロジェクターを水平に置いてください。



2.ピントを合わせします。



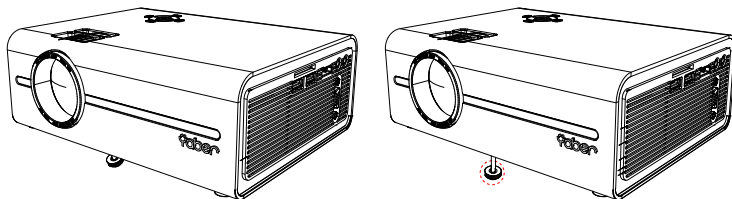
B.必要の場合は、直接プロジェクターのレンズを回して、ピントを合わせしてください。



ご注意:ピントをよく調整できない場合は、プロジェクターの投影距離も調整して再度ピントを合わせてください。

3.プロジェクターの高さの調整。

プロジェクターの底面の高さネジを伸縮させて映像の高さを調整します。



ご注意:傾斜角度が大きいほど、ピント合わせが難しいのでできる限り傾斜角度を小さくしてください。

プロジェクターOSDメニューの説明

1.プロジェクターの正常の起動画面は下記になります。もし最初の投影画面は起動画面ではない場合は、リモコンの「S」ボタンを押して、信号源をUSBを選択してください。



入力ソースを選択するには

- 1.リモコンの「S」ボタンまたを押して任意の信号を選択します。
- 2.任意の信号が選択されるまでを押し、次にリモコンの「OK」ボタンを押します。信号が検出されたら、選択したソース情報が画面に数秒間表示されます。

Input Source
AV
PC-RGB
HDMI
Mirror
USB
OK

メニューのアイテムのパラメータの調整

- 1.リモコンのMenu(メニュー)ボタンを押してOSDメニューを開きます。
- 2.カーソル「◀/▶」ボタンを押して、「映像」--「音声モード」--「時間」--「設定」--「チャンネル」の順に設置を進めできます。
- 3.主メニューに選択した後、カーソル「▲/▼」ボタンを押して、ご希望調整アイテムを選択できます。
- 4.すべてのアイテムのパラメータを調整した後リモコンのMenu(メニュー)ボタンを押して戻すことができます。

ご注意:1.すべてのアイテムのパラメータを設置完了まで2~5のステップを繰り返してください。長い時間操作がないと設置は自動的に退出になります。

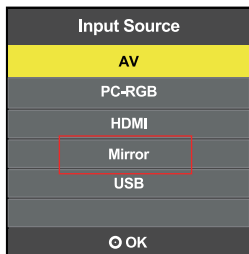
2.入力や選択ができないアイテムが薄いグレーで表示されます。

スクリーンミラーリング方法

まず、プロジェクタの電源を入れ、リモコンあるいはプロジェクター本体の「S」ボタンを押すと、投影画像に「入力ソース」オプションが表示されます。「スクリーンミラーリング」を選択し、「OK」を押すと次のメニューが表示されます。

! ご注意:

- 1.ワイヤレスでスクリーンミラーリングの流畅性は、ネットワーク環境の影響を係わります。安定性がよくの環境でワイヤレスでスクリーンミラーリングことをお勧めします。
- 2.流畅性と安定性のためにワイヤレスで接続する時スマホなので設備はプロジェクターに1m以内の距離でご使用お勧めします。
- 3.一部分のスマホは、スクリーンミラーリングをサポートできない場合があります。
- 4.ご使用中もし何ございましたら遠慮なくSupport@yabertech.comまでお問い合わせください。





SYSTEM SETUP MENU	機能
WiFi	ホームネットワークまたはセルラーネットワークに接続する
Reset	WiFi接続データをリセットする
OTA	オンラインアップデート
Mirror Setting	投写モードを選択する: Airplayまたはスクリーンミラーリング

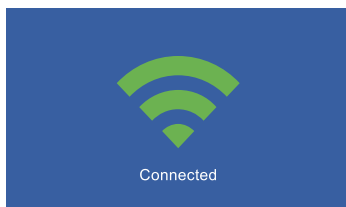
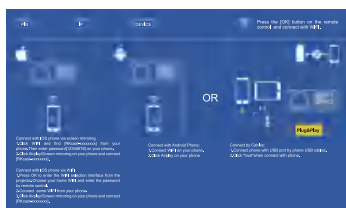
ワイヤレスでスクリーンミラーリング

iOSの場合

方法1：自宅のネットワークに接続モード

ステップ 1

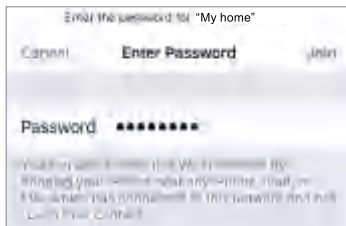
リモコンのOKボタンを押してWiFiリストに入ります-リストから自宅のWiFiを選択します-V5プロジェクターを自宅のWiFiに接続します



注:接続後「インターネットに接続していません」と表示された場合は使用に影響を与えないので無視してください。

ステップ2

IOSデバイスの[設定]メニューを選択します-[WIFI]機能をオンにします-IOSデバイスをプロジェクターと同じ自宅のWIFIに接続します。



3.コントロールセンターを開く-画面ミラーリングボタンをタップ-接続 [RKcast-xxxxxx]

1.コントロールセンターを開きます。

2.画面ミラーリングをタップします-[RKcast-xxxxxx]のデバイス名を選択します-iOSの画面がプロジェクターに表示されます。"

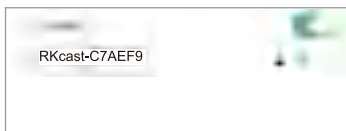
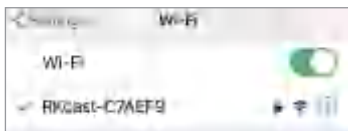
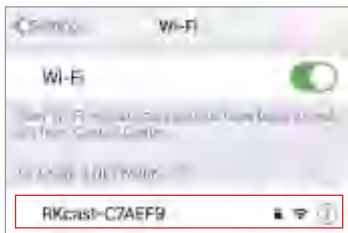


方法2：データギガでストリーミング

1.iOSデバイスで、[設定]-[Wi-Fi]-[Wi-Fi]をオンにします。利用可能ネットワークが表示されます。

[RKcast-xxxxxx]のようなWiFi名を選択し、接続します。

プロジェクターの表示メニューにあるパスワード[12345678]を入力してください。



注:接続後「インターネットに接続していません」と表示された場合は使用に影響を与えないので無視してください。

2.コントロールセンターを開く-画面ミラーリングボタンをタップ-接続
[RKcast-xxxxxx]

1.コントロールセンターを開きます。

2.画面ミラーリングをタップします-[RKcast-xxxxxx]のデバイス名を選択します-iOSの画面がプロジェクターに表示されます。”

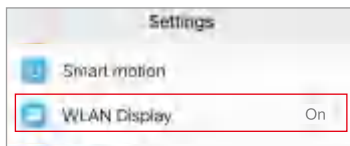


Androidの場合

方法1：自宅のネットワークに接続モード

ステップ 1

Androidデバイスで[設定]-[WLANディスプレイ]-[Wi-Fi]をオンにします。
利用可能なネットワークが表示されます。



注：市場に多数のAndroidスマートフォンがあります、[WLANディスプレイ]接続の操作もスマホによって異なります。
ご利用のスマホのマニュアルを参照してください。

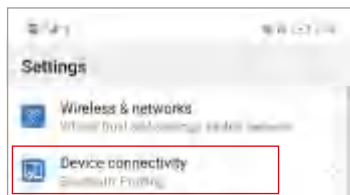
ステップ 2

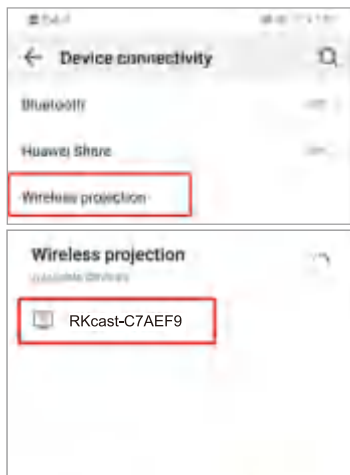
自宅のWiFi名(例:YABER)を選択し、パスワードを入力して接続します。



ステップ 3

[設定]-[デバイス接続]をタップします-[ワイヤレスプロジェクション]をオンにします





方法2：プロジェクターとスクリーンミラーリング

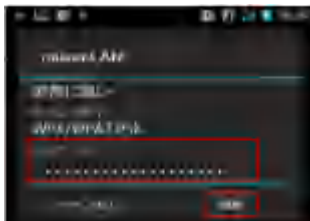
1. [設定] をタップします。[設定] 画面が表示されますので、[Wi-Fi] をタップします。

※ [OFF] の場合は、スライドさせて [ON] にします。利用可能なネットワークが表示されます。



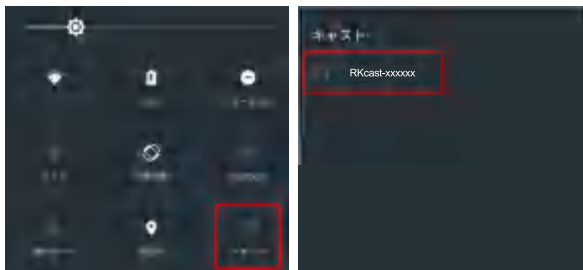
注：auのArrows ef (FJL21、OS:Android 4.0) を例に説明します。画面の表示は、機種や設定によって異なります。

2. プロジェクターのネットワーク名[RKcast-xxxxxx]をタップします。プロジェクターのメニューにあるパスワード[12345678]を入力します。選択したネットワーク名[RKcast-xxxxxx]のパスワード[12345678]を入力して、[接続]をタップします。



ご注意: 接続後「接続済みWPS利用不可」の提示がありますが、使用に影響がないですので無視してください。

3. [設定] をタップします。[キャスト] ボタンをタップ → キャスト先「RKcast-xxxxxx」を選んでタップすれば、Androidの画面がプロジェクターに表示されます。



※ネットワークでストリーミング

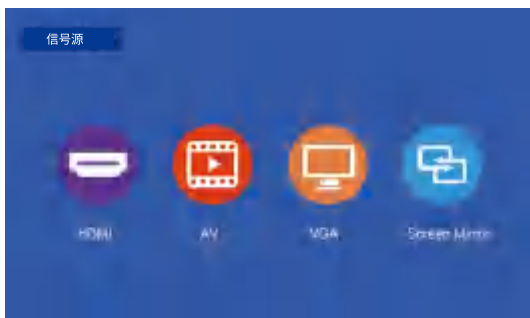
ご注意:

1. 純正なUSBケーブルを使用してください。純正なケーブルではないと、接続不成功あるいはクリンミラーリングできないの恐れがあります。
2. 一部のスマホは、スクリーンミラーリングをサポートできない場合があります
3. 一部のAndroidスマホは自体機能の関係で画面だけ転送して、声が出ないです。
4. ご使用中もし何ございましたら遠慮なくSupport@yabertech.comまでお問い合わせください。

USBケーブルでスクリーンミラーリング

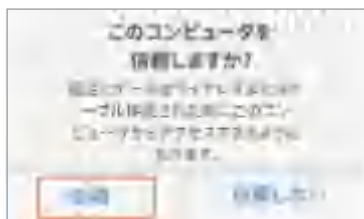
IOSの場合

1.まず、プロジェクタの電源を入れ、リモコンあるいはプロジェクター本体の「S」ボタンを押すと、投影画像に「入力ソース」オプションが表示されます。「スクリーンミラーリング」を選択し、「OK」ボタンを押してください。



2.純正なUSBケーブルをプロジェクターのポート挿入してプロジェクターとIOS設備を接続してください。

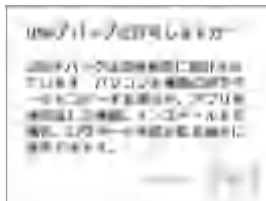
3.「この設備を信頼するか」の提示画面で、「信頼」をタップしてください。



Androidの場合

1. ① まず、プロジェクタの電源を入れ、リモコンあるいはプロジェクター本体の「S」ボタンを押すと、投影画像に「入力ソース」オプションが表示されます。「スクリーンミラーリング」を選択し、「OK」ボタンを押してください。

- ② 純正なUSBケーブルをプロジェクターのUSB-Tポート挿入してプロジェクターとIOS設 備を接続してください。
- ③「USBでデバッグを許可しますか?」の提示画面で、「OK」をタップしてください。

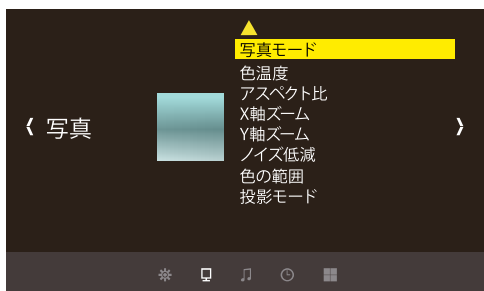


2. 暫くおまちして、IOSの画面がプロジェクターに表示されます。

ご注意: スマホミラーリングの場合他のUSBポートと接続しないでください、USB-Tポートのみデータ送信できます。

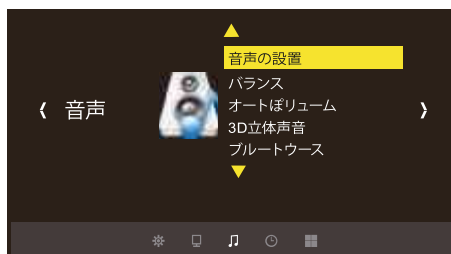
メニューの説明

写真メニュー



画像	内容	説明
映像 設定	標準/ユーザー (コントラスト/明るさ/カラー/シャープネス/色合い)	コントラストなどの調
色温度	標準/暖色/ユーザー (赤色・緑色・青色)	整
アスペクト比	自動/4:3/16:9	色温度の調整
X軸ズーム	+1~100	投影アスペクトの調整
Y軸ズーム	+1~100	X軸から画面縮小
ノイズ低減	コンピュータ接続後設定は有効になる	Y軸から画面縮小
投影モード	フロント/天井吊り/リア/ロック搭載リア	投影方式の調整

音声メニュー



音声モード	内容	説明
音声モード	ユーザー/標準(3重/ベース)	音声状態の調整
バランス	(-50~50)	バランスの調整
オートボリューム	オン/オフ(動画再生する時調整可能)	自動音量の調整
3D立体声音	オフ/SRS TruSurround XT/立体	ステレオの調整
ブルートゥース	ブルートゥース オン/オフ	Bluetooth機能

ご注意:

1. Bluetoothスピーカーと接続する時に、Bluetoothスピーカーがペアリング待ちの状態であることを確認してください。Bluetoothスピーカーがペアリング待ちの状態ではないと、Bluetoothスピーカーが検索できない、プロジェクターと接続できかねます。

2. 何かご不明な点がございましたら、support@yabertech.comまでお気軽にお問い合わせください。

時間メニュー



時間	内容	説明
時計	オフ/分の調整	表示時間の設定
自動省電力	オン/オフ	自動オン
定刻	一回/一週間/日曜日....	自動オフ
スリープタイマー	10分/20分/30分....	休眠時間の設定
Autoスリープ	NO/4時間/6時間/8時間	自動休眠時間

設定メニュー



設定	内容	説明
メニュー言語 日本語	中国語、日本語、英語など20種類の言語	言語の調整
初期化する	はい/いいえ	初期化
メニューバー透明度	オフ/低/中/高	メニューの透明度の調整
OSD持続時間	オフ/5秒/10秒/15秒	設置メニュー
ソフトウェアアップデート	ブグレード	ソフトのアップグレード

言語の設定

1. リモコンのMenu (メニュー) ボタンを押して OSDメニューを開きます。
2. 「メニュー言語日本語」強調表示されるまで、カーソル◀/▶ ボタンを押します。
3. リモコンのOK (確定) ボタンを押して、言語選択画面に移動します。



4. 希望する言語が強調表示されるまで、カーソル◀/▶ ボタンを押します。リモコンのOK (確定) ボタンを押します。
5. リモコンのMenu (メニュー) ボタンを押して最初画面に戻すことができます。

プロジェクターとの接続

パソコンとの接続

HDMI 或いはVGAでパソコンと接続します。

ご注意：VGAケーブルは音声を伝送できませんので、映画、ビデオ、を再生する場合は、HDMIケーブルで接続ことがおすすめです。

- (1) プロジェクターをオンにしてください。
- (2) HDMI/VGAケーブルでプロジェクターとパソコンを接続してください。
- (3) リモコン或いはプロジェクター本体の「S」ボタンをお押して、対応の信号源を選択してください。
- (4) 自動で投写されない場合は手動で映像出力先を変更する必要があります。その操作はキーボードで特定のキーを同時押してください。



パソコンと接続の投影画面についてですが

Computer only: デフォルトのオプションです。メインモニタにのみ表示されます。

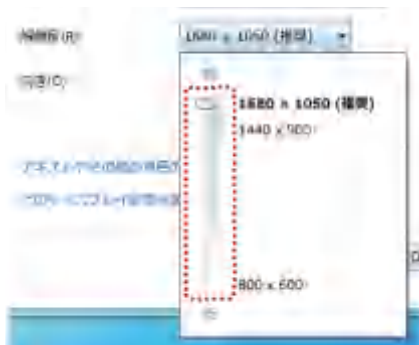
Duplicate: すべてのモニタに同じものを表示させ、各モニタのデスクトップを複製します。

Extend: すべてのモニタを1つの大きなモニタのように機能させ、デスクトップをそれらすべてに拡張します。

Projector only: プロジェクタのようにセカンダリモニタにのみ表示されます。

※接続後、投写画面が暗い場合は、次に手順の通りパソコンの解像度をご調整してください。良い効果のため、解像度を1920*1080に調整することをお薦めします

- ①コントロールパネルを起動します。
- ②「デスクトップのカスタマイズ」-「ディスプレイ」-「解像度の調整」-「解像度(R)」欄をクリックします。
- ③スライダーを上下に動かし、お好みの解像度 に調節して、Enter キーを一回だけ押します。
- ④「OK」ボタンをクリックして、「変更を維持する(K)」ボタンをクリックします。



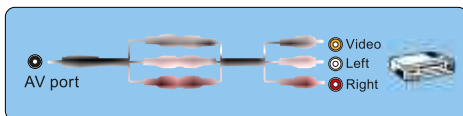
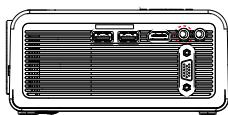
ビデオ機器の接続

DVDプレーヤーやビデオなどの映像を投写するには、次の方法で接続します。

①HDMIケーブルを使用する時

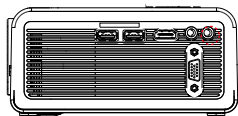


②AVや、DVDビデオと接続する時

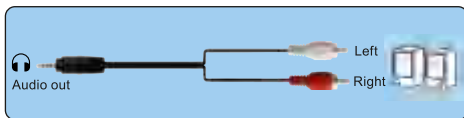
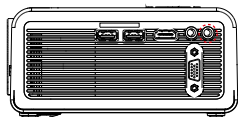


ご注意：テレビレコーダーと接続して音が出ない場合 一部のビデオが著作権保護のため外部に信号を伝送することはできません。ビデオのドルビーモードをPCMモードに変更してください。

③イヤホンと接続する時



④外部スピーカーを接続する時



ご注意：外部設備に音声が出ない場合 原因：Netflixアプリやprime videoのアプリでは一部のビデオが著作権保護のため外部に信号を伝送することはできません。解決方法：本製品はドルビーに対応しかねますので、ビデオのドルビーモードをオフにして他のモードに変更してください。

故障かな?と思ったら

■音が出ません。

当商品の対応できるのファイルは下記の通りです。

ビデオ対応:MPG、AVI、TS、MOV、MKV、DAT、MP4

オーディオファイル対応:MP3、WMA、AAC

画像対応:JPG、JPEG、BMP、PNG

Amazonファイアースティック側の設定でドルビーデジタルプラスをドルビーデジタルに設定すると直します。

※音声出力に関しては、ドルビーサウンド (dolby sound) がサポートできないため、BDプレーヤーの場合、ドルビーサウンド機能を閉じてください。

まだダメなら、下記の手順によりご確認ください。

- 1、リモコンで音量を調整します。
- 2、マナーモードになっているかをご確認ください。
- 3、USBメモリー、音楽などを試して、ビデオ（入力ソース）の問題かどうかをご確認ください。

■使用中に電源が切れる

- 1.タイマーメニューの「オートオフ」を「オン（時間を選択）」にしていますか。「電源切時間」を「オン（時間を選択）」にしていますか。
- 2.電源ケーブルのプラグをちゃんと差し込みしているかをご確認ください。

■映像が出ない

接続している入力源を選んでいますか。本体またはリモコンの入力信号選択ボタンを再度押してください。

入力端子のケーブルが正しく接続されていますか。

それでも解決しない場合は、[リセット]を行ってみてください。

■映像が歪む

正しく設置されていますか。

台形状に歪む場合は台形補正を行ってください。

■映像がぼやける

レンズのフォーカスは合っていますか。

投写画面と本機が正しい角度で設置されていますか。

投写距離がフォーカスの範囲を超えていませんか。

投写レンズが汚れていないことを確認します。

■画像の上辺または下辺が長い（台形歪み）

プロジェクターは、スクリーンに対してできるだけ垂直になるように置きしていますか。

本体のキーストーンリングを使って、台形歪みを補正して見てください。

■リモコンで操作できない

リモコンのリモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けていますか。

リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。

リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物はありませんか。

リモコンの有効範囲を超えていませんか。

保証とアフターサービス

■保証期間

保証期間はお買い上げ日より3年間です。何が問題がございましたら、遠慮なく

Support@yabertech.comまでご連絡ください。

✉ support@yabertech.com

f @Yaber.official

FCC STATEMENT :

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Warning: Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or **more of the following measures:**

Reorient or relocate the receiving antenna.

Increase the separation between the equipment and receiver.

Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RADIATION EXPOSURE STATEMENT:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

WARRANTY AND SERVICE

WE GUARANTEE THE UNIT TO BE FREE FROM DEFECTS IN MATERIAL OR WORKMANSHIP FOR A PERIOD OF ONE YEAR FROM THE DATE OF PURCHASE.

Should this unit be operated under conditions other than those recommended or at voltages other than the voltage indicated on the unit, or any attempts made to service or modify the unit, this will render WARRANTY VOID. The product you buy may sometimes differ slightly from illustration.



DISPOSAL: Do not dispose this product as unsorted municipal waste. Collection of such waste separately for special treatment is necessary.

DECLARATION OF CONFORMITY

We (Manufacturer is responsible for this declaration)

Shenzhen PuCheng WeiLai Technology Co., Ltd
(Company name)

5/f, Bldg 5, Minxing Industrial Zone, Minkang Rd, Longhua, Shenzhen,
CHINA 518131
(Company address)

declare under our sole responsibility that the product

Trade name: Yaber

Equipment: Entertainment Projector

Model No. : V5

To which this declaration relates is in conformity with the essential requirement set out in the Council Directive on the Approximation of the laws of the Member States relating to RED Directive(2014/53/EU) & RoHS(2011/65/EU) product is responsible to affix CE marking, the following standards were applied:

EN 62368-1:2014+A11:2017

EN IEC 62311:2020

ETSI EN 301 489-1 V2.2.3(2019-11)

ETSI EN 301 489-17 V3.2.4(2020-09)

EN 55032:2015

EN 55035:2017

EN 61000-3-2:2019

EN 61000-3-3:2013+A2019

ETSI EN 300 328 V2.2.2(2019-07)

IEC62321-3-1:2013

IEC62321-4:2013

IEC62321-5:2013

IEC62321-6:2015

IEC62321-7-1:2015

IEC62321-7-2:2017

IEC62321-8:2017

Full Name: George.wang

Signature: George.wang

Position: Approbation Manager

Place/Date: Shenzhen,China/Aug.10-2021

FCC Warning

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.